




第4回 帛の郷運営推進会議 会議録

園長	次長	係長	主任
			

令和	元	年	11	月	14	日	(木)	司会	記録				
午前	午後	10	時	00	分	～	11	時	00	分	まで	山田	山田

<p>【出席者】</p> <p>樋口玲子、大野廣榮、小倉百合子、高橋勇次、原要助、大橋昇 鈴木辰衛、小松智維美、 矢部園長、山田</p> <p style="text-align: right;">計 10人</p>	<p>【欠席者】</p> <p>有本秀雄、斉藤正隆</p> <p style="text-align: right;">計 2人</p>
--	--

議題	協議内容・結果
1. 園長挨拶	○矢部園長よりあいさつ
2. 入居者の処遇の状況	○別紙参照
3. 入居者の健康管理状況	○9月、休日に南部郷救急外来受診2件、10月、夜間に救急対応1件 ○9/24～食事をまったく受け付けなくなった方が看取り期に入り、10/4永眠。 現在、看取り期の方1名。少量の食事のみで徐々にレベル低下してきている。
4. 事故・苦情等の状況	○打ち身、内出血の事故多いが、軽微な事故にとどまっており、大きな怪我などはない。「その他」については利用者間のトラブル、居室のテレビ台が倒れていたというもの。
5. 活動実績・今後の予定	○10/24 新潟医療福祉カレッジとの連携事業で、カレッジの教員を講師に招き園内研修を行った。 ○10/25 毎年1回高齢事業部開催の合同研修会で、「チームワーク」をテーマに外部より講師を招き開催。福祉会館を会場に200名を超える参加。 ○10/28～5日間 11/11～3週間、それぞれ新潟医療福祉カレッジから実習生を受け入れ。 ○資料にはないが、11月後半感染症予防の園内研修を実施予定。

議 題	協 議 内 容 ・ 結 果
7、その他（意見交換、感想など）	<p>○今年度、運営推進会議に出席し、施設内の行事や活動状況、研修会の開催など、施設を色々知る機会となった。</p> <p>事故の状況について、転倒や椅子からのずり落ちなど今後も注意が必要と思う。インフルエンザも流行期に入っているので注意が必要。</p> <p>○家族が入所しており、中の方も見ているが、良くしてもらっている。</p> <p>○103歳の家族が1日おきにサービスを利用している。帛の郷の職員も頑張っていると思うが、これからもよろしくお願いします。</p> <p>○焼き芋などの行事があつて、よくしてくれていると思う。</p> <p>○お祭り際には休憩所として場所を使わせてもらいありがたかった</p> <p>○今年5月に身内を看取つたが、働いている方は大変だろうと思う。</p> <p>感謝祭の中止は残念だった。</p> <p>○慰問等はあるのか</p> <p>→五泉小学校6年生の訪問、花の贈呈、定期的な水やりなどの訪問で児童との交流がある。また敬老会では幼稚園児の慰問があつた。</p> <p>慰問などの希望があれば受け入れている。</p> <p>○直近のニュースで消防士のいじめがあつた。介護職の方たちもいろいろ大変だと思うが、そのような中、チームワークをテーマにした研修は必要なことだと思う。</p> <p>→帛の郷は小規模で1ユニットの人数も10人と少ないが、職員が一人で対応する時間も多く、また入居者との関係性も近くなるのでストレスを抱えやすい。研修会は今回「チームワーク」についてだったが、前年は「アンガーマネジメント（怒りの感情のコントロール）」についてであつた。介護の仕事は感情労働と言われており、感情のコントロールが難しい。年2回の職員面談などを通して、感情面についても聞き取りを行うなど、注意していきたい。</p> <p style="text-align: right;">（次回 令和2年1月開催予定）</p>
【 懸 案 事 項 】	

令和元年 11月 14日
於.帛の郷憩いのホール
10時00分～

令和元年度 第4回帛の郷運営推進会議次第

1. 開会あいさつ 矢部園長
2. 施設概要、入居者等の処遇の状況 斎藤主任
3. 入居者の健康管理状況 山田次長
4. 事故・苦情等の状況 山田次長
5. 活動実績・今後の予定（10月～11月） 山田次長
7. その他(意見交換)

(次回開催 令和2年1月予定)

特別養護老人ホーム帛の郷 施設概要

1. 法人の概要

法人の名称 社会福祉法人 中東福祉会
 所在地 〒959-1865 新潟県五泉市本町6丁目7-7
 代表者 理事長 伊藤 苗
 設立年月日 昭和56年4月1日
 電話番号 0250-47-4500

2. 特別養護老人ホーム帛の郷の概要

事業所の名称 特別養護老人ホーム帛の郷
 サービスの種類 地域密着型介護老人福祉施設
 所在地 〒959-1865 新潟県五泉市本町6丁目7-7
 電話番号 0250-47-4300
 設立年月日 平成26年4月1日
 定員 29名(さくらユニット10名・ぼたんユニット10名・ゆきわりユニット9名)

3. 入居者地区別構成

地区	男性	女性	計
五泉地区	4	20	24
村松地区	1	4	5

4. 入居前状況

居宅サービス利用	老人保健施設	病院	他特養
13	7	6	3

5. 入居者食事状況

種別	男性	女性	合計
経口摂取	7	20	27
経管摂取	0	2	2

6. 入居者の要介護度

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	0	1	3	1	5
女性	0	0	2	15	7	24
計	0	0	3	18	8	29

※平均介護度4.2

7. 入居者の年齢構成

	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳～
男性	0	1	0	1	1	0	2
女性	0	0	0	0	4	7	13
計	0	1	0	1	5	7	15

※最年少69歳

※最高齢100歳

※平均年齢89.3歳

8. 職員の状況

管理者	医師(嘱託)	生活相談員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	介護支援専門員	その他	計
1	1	1(兼務)	4	15	1	1	1(兼務)	2	27

9. 待機者状況

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	1	1	24	11	10	47
女性	4	9	62	49	19	143
計	5	10	86	60	29	190

10. 面会状況(延べ人数)

	さくらユニット	ぼたんユニット	ゆきわりユニット	計
H30年度合計	960	807	662	2049
H31年4月	88	51	58	197
R元年5月	115	82	50	247
R元年6月	120	61	47	228
R元年7月	128	70	45	243
R元年8月	146	88	57	291
R元年9月	103	64	37	204
R元年10月	114	56	34	204

11. 入退所状況

女性1名退居 (R1.10.4)
 女性1名入居 (R1.10.24)

入居者の健康管理状況(令和1年9月1日～令和1年10月31日)

受診(往診)状況(延べ人数)

	呼吸器科	内科	外科	整形外科	脳外科	泌尿器科	眼科	歯科	皮膚科	精神科
9月	1	1							2	
10月									2	

その他

救急外来受診: 9月:2件 10月:1件

比較的入居者様の健康状態は落ち着いていましたが、9月は休日に外来受診を要した方が2件、10月は夜間発熱と嘔吐で救急対応したものが1件ありました。

年1回 結核検診によるレントゲン撮影 26名 喀痰検査 3名 全員問題なし。

入院状況

	呼吸器科	内科	外科	整形外科	脳外科	泌尿器科	眼科	歯科	皮膚科	精神科
9月		1								
10月		1								

9/21～10/4 下越病院

10/15～ 下越病院入院中 退院の見込みなく退去

9/24 食事をまったく受け付けなくなった方が看取り期に入り10/4に永眠されました。

現在、看取り期:1名

6月から看取り期に入り、今現在は果物やジュースなどを少しずつ召し上がっている状態ですが急激な低下はないものの、尿量の減少、むくみなどが出てきており、少しずつレベル低下してきている状況です

事故・苦情等の状況(令和元年9月1日～令和元年10月31日)

1、事故の状況(延べ数)

内 容	件 数
打ち身・内出血	13
擦り傷・切り傷・皮膚剥離	5
転 倒・転 落	6
誤 飲・異 食	1
誤配膳	1
誤 薬	
骨 折	
その他	2
合 計	28

打ち身、内出血のほとんどはいつの間にかできていたというのがほとんどです。実際の動作の中で、患部に当たるような動作や物がなにかをその都度検証しています。傷、皮膚剥離についても、ご自分で痒いところに手がいて引っ搔いてできた傷や介助の際に職員の爪があたっしまい出来たものなどで、幸いにも大きな怪我等はありませんでした。転倒、転落は歩行困難の方が車いすやベッドから降りていたというものが多くみられました。誤飲は水分でムセがあつて普段とろみをつけている方が、鍋に残っていた味噌汁を飲んでいたというもの、誤配膳は常食と極刻みの方のうどんを間違えて配膳したというものでした。

2、ヒヤリ・ハットの状況(延べ数)

内 容	件 数
転 倒・転 落の危険	4
誤 飲・異 食の危険	
誤配膳の危険	
誤 薬の危険	
その他	
合 計	

車いすの方が立って数歩歩いていた、普段介助が必要な方でコールを押してくださる方が、コールを押さずに自分でやろうとして立っていた、いずれも転倒の危険があったというものでした。

3、苦情・相談の状況

内 容	件 数
苦 情	0
相 談	0
合 計	0

帛の郷 令和1年10月活動実績

日	曜日	内 容
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	口腔指導
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	認知症研修（園内研修）
25	金	高齢事業部合同研修会（チームワーク）
26	土	
27	日	
28	月	介護実習生受け入れ
29	火	
30	水	

帛の郷 令和1年11月活動実績

日	曜日	内 容
1	金	市展外出
2	土	
3	日	
4	月	まこ子とゆり子の気まぐれ石焼き芋
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	介護実習生受け入れ 口腔指導
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	